

第48回学長選考会議議事要旨

日 時：平成28年9月27日（火）13時10分～14時50分

場 所：山口大学 工学部本館2階 第3会議室

出席者：今村，岩田，鎌田，齋藤，田村，福田，山本，脇條，丹，兵藤，増本，谷澤，進士，
宮田，佐藤，レール 計 16名

欠席者：益田，御手洗 計 2名

議 題：

1 議事要旨の確認について

田村議長から，議事要旨の確認があり，原案どおり承認された。

2 「次期学長選考へ向けての申し送り事項」に関する検討について

進士議長及び事務局から，申し送り事項に対する学内検討部会の検討結果について資料1から7に基づき説明があり，種々意見交換が行われ，各申し送り事項の検討内容について次のとおり確認された。

(1) 申し送り事項1

学内検討部会の検討結果のとおり承認された。

(2) 申し送り事項2

国立大学法人山口大学長選考基準を別に定めず，国立大学法人山口大学長選考規則第4条の選考の基準を改正すべきではないかとの意見があり，次回の学長選考会議において事務局で整理したものを改めて確認することとなった。

(3) 申し送り事項3，4

学内検討部会の検討結果のとおり承認された。

(4) 申し送り事項5

学内検討部会の検討結果のとおり承認された。

(5) 申し送り事項6

次回の学長選考会議において改めて検討することとなった。

(6) 申し送り事項7，8，9

次回の学長選考会議において改めて検討することとなった。

(7) 申し送り事項10，11

次回の学長選考会議において改めて検討することとなった。

3 学長の業務執行状況の評価について

事務局から，学長の業務執行状況の評価の実施方法について資料8に基づき説明があった

後に、種々意見交換が行われ、学長の自己評価書の提出について面談実施の1ヶ月前までの提出とすること、学長の自己評価書の公表を行うこと、開催予定日時を平成29年2月もしくは3月にすることを原案に加筆・修正し、次回の学長選考会議で改めて確認することとなった。

また、学長の任期の最終年度の評価方法の取扱いについてもさらに検討していくこととなった。

(主な意見等)

- ・学長の作成した自己評価書は、公表するのか。
- ・学長の業務執行状況の評価を行う上での判断する情報がないと評価を実施することが難しい。
- ・学長選考会議が選考した学長の業務執行について、所信表明等に基づき適正に行われているかを確認することが重要である。
- ・学長の任期の最終年度に次期学長の選考を行うが、現職の学長の再任もしくは新たな学長の選考の中で面談を行うため、改めて業務執行状況の評価を行う必要はないのではないか。
- ・学長の退職手当等を審議する際に、学長の業務執行状況の評価は重要な判断材料になるため、学長の評価は最終年度まで行うべきである。
- ・学長の業務執行状況の評価は、山口大学を適正に運営し、より良くしていくことが目的であるため、毎年度評価を実施すべきではないか。
- ・学長の任期の最終年度であっても、学長本人は自己評価書に基づきどのような運営を行ったかどうかを最後まで報告する義務がある。また、仮に学長が交代した場合は、自己評価書の提出を求めることなく、監事監査報告書や国立大学法人評価委員会による業務の実績に関する評価結果等で学長選考会議が評価を行うこともできるのではないか。

<配付資料>

- ・第47回学長選考会議議事要旨(案)
- ・資料1 「次期学長選考へ向けての申し送り事項」に関する検討について
- ・資料2 申し送り事項1に関する検討について
- ・資料3 申し送り事項2に関する検討について
- ・資料4 申し送り事項3, 4に関する検討について
- ・資料5 申し送り事項5, 6に関する検討について
- ・資料6 申し送り事項7, 8, 9に関する検討について
- ・資料7 申し送り事項10, 11に関する検討について
- ・資料8 平成28年度国立大学法人山口大学長の業務執行状況の評価の実施について